

さわやガメール

2023年6月10日(土) vol. 543 <https://www.sawayaka-mail.com/>

発行部数
12150部

発行所 ASA多摩センター・永山

〒206-0033 東京都多摩市落合1-20-10

フリーダイヤル120-165-211 / フリーFAX0800-800-3154

今日は大好評!
5種のミネラルが手軽に摂れる『JELLY&MEマルチミネラル』や『手延五色ひやむぎ』をはじめ、大容量『黒猫のショッピングバッグ』や『ポータブルミニ餃やり』、父の日に贈りたい『クラシックカー柄のブックカバー』や履き心地の良い『暑中アソビ』など、初夏にぴったりのプレゼントがいっぱい! たくさんのご応募お待ちしております♪
今月の締切は6月16日(金)です。

長池公園自然館(よ)

<ぼんぼり鉄道倶楽部> 第31回鉄道展~長池見附橋と鉄道~

「長池見附橋」・「地下鉄丸の内線 652号車(流星号)」について展示説明を行います。合わせて、鉄道模型の展示運転、鉄道のおもちゃの病院も開院予定です。

≪鉄道模型の運転時間≫ 月・木・金 13:00~16:00
土・日・祝 10:00~12:00/13:00~16:00

- 期間:7/22(土)~8/6(日) 予約不要
- 時間:9:00~17:00(最終日は15:00迄)
- 場所:自然館第2展示室
- 費用:無料
- 定員:なし



公園のアナベしでリースづくり

お好みの木の葉や枝、鳥などをアレンジしてオリジナルリースを作ってみてはいかがでしょうか?

- 日時:7/29(土) 9:30~12:00
 - 場所:長池公園 自然館工作室
 - 対象:小学生~大人 (小学3年以下は保護者同伴)
 - 定員:10名
 - 費用:1000円
 - 持ち物:持ち帰りの袋・リースに付けたい木の実や飾り
- *キャンセルのご連絡は原則1週間前までにお願いします。
6/15 予約受付開始



長池公園自然館 開館時間 9:00~17:00
八王子市別所二丁目58
TEL042-678-4616 FAX042-678-4647
HP <http://www.h-yugi.org>



新型コロナウイルス感染症には十分配慮してご参加ください。
社会情勢により中止になる場合があります。ご了承ください。

お散歩の途中で... 第166回

『多摩中央公園と7月1日オープン!中央図書館』



↑中央図書館正面入り口
レンガ坂側 多摩中央公園
大池側→

中央図書館開館記念イベントなど詳細は、各市立図書館で配布・掲示のチラシまたは図書館・市公式ホームページをご覧ください。

中央図書館 多摩市落合2-35
公式ホームページ
<https://www.city.tama.lg.jp/>

梅雨入り前の多摩中央公園に行ってきました。バルテノン多摩の大階段を上ると池があり、池の周りには写真を撮る人、お子さん連れのご夫婦、カップルや外国の方も見かけました。池の左側のゆるい坂道を下ると大池芝生広場が広がります。テントを張ってくつろぐ人やたくさんの子供たち... 皆さん思い思いの時間を過ごしています。ぐるぐる大池芝生広場を囲むように続く遊歩道は明るい芝生広場とは対照的、薄暗さを感じるほど木々の葉が生い茂り、シニアのご夫婦、ワンちゃん連れのお父さん、ベビーカーを押すママたちが、日差しを避けながらお散歩を楽しんでいました。

レンガ坂沿いには7月1日(土)にオープンする『中央図書館』が見えてきます。館内にはまだ入れませんが、全面ガラス張りの建物は、明るくて居心地が良さそう... その日を迎えるのが本当に楽しみです。



インフォメーション

BOOKのご紹介

サザエさん2023夏 長谷川町子

長谷川町子が生み出した4コマ漫画の傑作「サザエさん」を、テーマ別に厳選収録した増刊の最新号。今号の特集テーマは「浴衣とビール」。サザエさんは浴衣を着て盆踊り、波平さんは仕事の後に赤提灯でビール...懐かしい昭和の夏の風物を漫画で楽しめます。「エプロンおばさん」傑作集も併録。 480円(税込) 6/30 発売

『サザエさん 2023夏』を20名様にプレゼントいたします。
ご希望の方は裏面またはHPの応募用紙でお知らせください。

所長より特別プレゼント 応募★NO.1

※購入を希望される場合はメッセージ欄でお知らせください。



写真は2023年春号です。

1位 また値上げ 節約生活 もう音上げ
2位 ヤクルト1000 探し疲れてよく寝れる
3位 店員が手とり足とり セルフレジ
4位 下腹に脂肪が集合「密ですよ」
5位 サイフより スマホ忘れが「致命傷」
6位 「キレイです」褒められたの レントゲン
7位 スワード つばきながら 入れる父
8位 送料を無料にするためムダ使い
9位 オシロン 家族全員 株主に!!!
10位 熱が出てはじめて個室 もらう父

新聞や雑誌には毎日の暮らしを愉しむヒントがあります。ちょっとした気分転換をしながらか、天候が落ち着かない鬱陶しい季節を乗り切りましょう。
所長

5月26日付の朝日新聞朝刊では、第一生命保険が発表した「2022年サラッと一句!」わたしの川柳マクセル(旧サラリーマン川柳マクセル)で大賞。ベスト10は左記の通りです。

「10一年間、時代とともに歩んできた5/30発売『週刊朝日』休刊特別増大号にたくさんのご注文をいただき、ありがとうございます。最終号ということもあり、内容もズシリ...1頁づつ姿勢を正して読みました(笑) 興味のある記事は一気に読んで、そうでもない記事はあとから読み直す...当たり前のように手元にあった雑誌が、いさなりなくなってしまうのは寂しい限りですが、あくまでも休刊...つかどこかのタイミングで復刊を願うばかりです。そして、長年にわたる皆様のご愛読に心より御礼申し上げます。

スタッフ紹介 185

むらせ ひょうが
村瀬 水河

平成13年9月6日生(21歳)新聞奨学生
埼玉県川口市出身
大乘淑徳学園淑徳大学 人文学部表現学科3年在学中
担当エリア:25区 多摩市諏訪1丁目、馬引沢1・2丁目



しっかりした骨格と切れ長の瞳が印象的。高校卒業後3年間、大学の入学金や授業料を捻出するため、色々な仕事をしてきた「若き苦労人」。顔も体つきもそっくりな双子の弟『風河』<んとはずっと仲良しだが、『村瀬兄弟』のヤンチャぶりは地元川口でちょっぴり有名だった時代も...。(笑) 2人そろって大学に行くのは経済的に困難なことを悟ったお兄ちゃんは弟を大学に行かせ、自分は父親の経営する土木業で働きながら、翌春、希望の大学に入学した。在学は文芸表現・放送表現・編集の各コースに分かれて就職を目指す、本人はズバリ『声優』になりたいので、大学卒業後は養成所に入り、オーディションに合格する実力をつけるのが目標。『朝日奨学生制度』に返済金はないが、借入を継続する『日本学生支援機構』の奨学金は将来的に返済の義務が続く。敢えて自分に負荷をかけ「茨の道」を歩こうとする逞しさには21歳らしからぬ決意が伺える。居酒屋の仕事で覚えた「賄い料理」は、一人暮らしの食生活に彩りを添える。埼玉で暮らすおばあちゃんが毎月5キロのお米を送ってくれたり、茨城の親戚からメロンが届いたり、奨学生の仲間と過ごす新しい暮らしにも慣れてパワー全開。大学の創設者が一般教養の授業で説いてくれた仏教の教えをさらりと語る。「こだわりをもって食べることに努力してくれたご先祖様に感謝!」(合掌)

所長よりひと言:自分の力で人生を切り開こうとする逞しさ、人を惹きつける会話力、将来が楽しみな人材が仲間入り。大学と仕事の両立はなかなか大変だが、卒業までの2年間、目標に向かって頑張ってください。